



そよかぜ・5月

令和4年5月27日

箱根町立仙石原幼児学園

箱根教育・教育目標及び合言葉

「のびのびと心温かい箱根の子どもの育成」

～箱根を愛しかしこくやさしくたくましく～

仙石原幼児学園個性化目標

- ❁一人一人を大切に見守り、心豊かで意欲を育てる園づくり
- ❁「ありがとう」という声が響く園づくり(4園共通)

外で遊ぶ子どもたちに爽やかな風が汗をぬぐってくれています。朝いちばは乳児が園庭を使い、穏やかな空間の中、ありを見つけては顔を見合わせ、にこっと笑い、喜びを共感しています。

一方、幼児はダイナミックに砂場でダムづくり、泥を使ってチョコレート工場など思い思いの遊びが展開され、水の冷たさ、砂や泥の感触を味わっています。

じっくりと遊ぶ時間と空間を保障し、遊びきる経験が多くできるようにしていきたいと思ひます。

仙石原小学校のビオトープにおたまじゃくしを採りに行かせていただきました。取る道具を考えて作り、一回目は失敗🍀作り直してリベンジ！二回目は大成功！成長に伴って飼育方法を調べながら飼育・観察しているところです。



Googleのレンズ機能

新入園児も園生活に慣れ、散歩に出かける機会も多くなりました。「このお花、なんて名前?」「これは?」と次から次へと聞いてくる子どもたちに先生たちは四苦八苦🍀子どもたちと図鑑やグーグルレンズで調べて撮ってきた写真に名前を添えて掲示しています。身近に感じるようで3歳児の子どもたちも名前を覚えました!

既にグーグルレンズを使っている保護者の方もいられると思いますが、この機能の素晴らしさを実感している職員です。



＜3～5歳児＞懇談会・家庭教育講座・親子ハイキング

	日にち	家庭教育講座	親子ハイキング
3歳児	5/26	穂坂恭子先生 「みつごのたましい」～こころのエネルギー、いっぱいためて大きくなあれ～	仙石原文化センター
4歳児	5/25	石井ちかり先生 「誇り高き4歳児」4歳の壁と上手に付き合う	ビジターセンター
5歳児	5/10	穂坂恭子先生 「年長さんの今、大事にしたいこと」	ビジターセンター

3日間共、お天気に恵まれ、爽やかな5月の空の下でハイキングができました🍀

4.5歳児は、ビジターセンターにて築紫(つくし)さんと自然観察しながら自然の中で遊びました。まずは館内で「五感を使っていることを感じよう」ということで、手の感触、お母さんのおい、小さな声で話すと鳥の音が聞こえるなど、日頃、何気なく過ごしていますが、意識してみると新たな発見がありました。「(お母さん、)薔薇のにおいがした～」「鳥さん鳴いていたんだね」と気づく姿があり、五感を研ぎ澄ますと生きている世界がより素敵なものになることを感じました。

3歳児は、仙石原文化センターまで往復歩き、たくさん遊び、お弁当を食べ、また遊び…大満足の日でした。帰りはへとへとでやっと園まで帰ってくる子どももいました。遊びきる・やりきることで満足感や達成感といった充実感を味わい、それが自信となり、新たな遊びを生み出すエネルギーとなります。園生活でも遊びきる環境を構成し、乳幼児期にふさわしい遊び=学びとなるようにしていきたいと思ひます。

家庭教育講座では、それぞれの年齢に合わせたテーマでお話していただきました。各年齢の発達について、子どもの話を聴くことで親子の信頼関係を築き、人間関係の基礎が生まれること、「甘えさせる」と「甘やかす」の違い、タブレット・スマホ依存症に注意!など、子どもを育てる上で大切なポイントの講話でした。また、育児の不安のある方は気軽に箱根町教育相談センターに連絡してくださいね!とお話をいただきました。乳児クラスの保護者の方も講話の内容に興味がある方や悩みを抱えている方は職員室でも教育相談センターでも声をかけてください。心が軽くなります。